

みずほCustomer Desk Report 2024/02/06 号 (As of 2024/02/05)

金融市場部 為替営業第二チーム

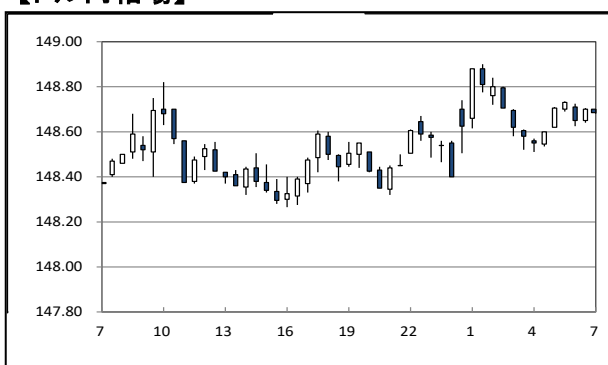
【昨日の市況概要】				公示仲値	148.79
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	148.51	1.0780	160.08	1.2618	0.6505
SYD-NY High	148.90	1.0786	160.27	1.2629	0.6520
SYD-NY Low	148.27	1.0723	159.39	1.2518	0.6469
NY 5:00 PM	148.68	1.0741	159.69	1.2536	0.6483
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	38,380.12	▲ 274.30	日本2年債	0.1100%	0.0200%
NASDAQ	15,597.68	▲ 31.28	日本10年債	0.7200%	0.0600%
S&P	4,942.81	▲ 15.80	米国2年債	4.4722%	0.1022%
日経平均	36,354.16	196.14	米国5年債	4.1215%	0.1365%
TOPIX	2,556.71	17.03	米国10年債	4.1608%	0.1380%
シカゴ日経先物	36,350.00	▲ 90.00	独10年債	2.3230%	0.0950%
ロンドンFT	7,612.86	▲ 2.68	英10年債	4.0045%	0.0875%
DAX	16,904.06	▲ 14.15	豪10年債	4.1020%	0.1180%
ハンセン指数	15,510.01	▲ 23.55	USDJPY 1M Vol	8.43%	0.01%
上海総合	2,702.19	▲ 27.97	USDJPY 3M Vol	9.66%	0.07%
NY金	2,042.90	▲ 10.80	USDJPY 6M Vol	9.61%	0.02%
WTI	72.78	0.50	USDJPY 1M 25RR	▲0.90%	Yen Call Over
CRB指数	268.19	0.45	EURJPY 3M Vol	9.31%	▲0.01%
ドルインデックス	104.45	0.53	EURJPY 6M Vol	9.49%	▲0.02%

東京	東京時間のドル円は148.51レベルでオープン。東京時間朝にパウエル議長がインタビューで「3月利下げに自信を持つ公算は小さい」と発言したことを受け、米金利上昇と合わせてドルも買われ一時148.82を付けた。しかし長続きせず、戻された後は動意なく推移し148.30レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、148.30レベルでオープン。先週末の米1月雇用統計の強い結果を受けたドル高が継続し、大きく崩れることなく高値圏で底堅く推移。結局、148.65レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2615レベルでオープン。英1月非製造業PMI確報値が54.3に上方修正され市場予想を上回るも、全体的なドル高の中でポンドはじり安。結局1.2557レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は148円台前半でスタート。東京時間朝方に放送された米報道番組にて、パウエル議長が「3月利下げの可能性は低い」との見方を再度示し、現行の政策金利が予想以上に維持されるとの思惑から、ドル買いが優勢となり、148.82まで上昇。しかし、その後は米金利が低下する動きが上値を抑え、148.50付近を挟んだ値動きが続き、148.65レベルでNYオープン。NY時間午前中に発表された米1月ISM非製造業景況指数ヘッドラインや構成項目が総じて予想を上回り、米金利の上昇に伴い148.90まで買われる。午後は買い一巡となり、148.50付近まで反落する場面も見られたが、米金利が高水準で推移する展開を横目に、148.70付近まで反発し、その後148.68レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.07台後半でスタート。独12月貿易統計の輸出部分が予想以上に悪化し、ユーロ売りが優勢となり、1.0750レベルでNYオープン。午前中は強い米ISM非製造業の結果を受け、ドルが買われる中、1.0723まで値を下げる。午後は下げ渋り、1.0750手前まで反発し、1.0741レベルでクロス。

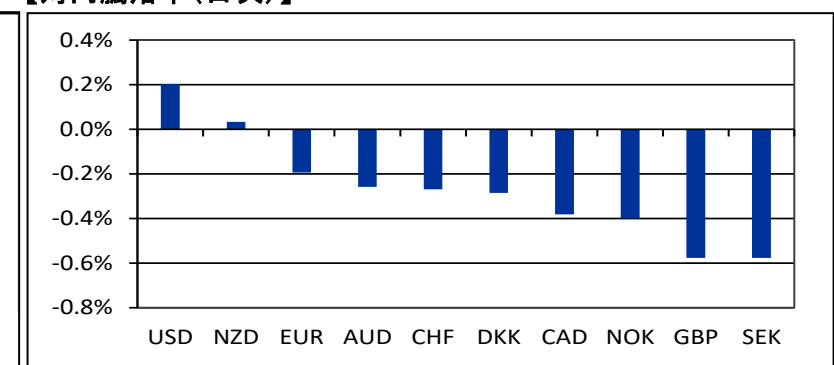
【昨日の指標等】					
Date	Time	Event	結果	予想	
2月5日	09:00	米 パウエルFRB議長 インタビュー	「3月の利下げの可能性は低い」		
	09:30	豪 貿易収支	12月	A\$10959m	A\$10500m
	18:00	欧 サービス業PMI・確報	1月	48.4	48.4
	18:00	欧 コンポジットPMI・確報	1月	47.9	47.9
	19:00	欧 PPI(前月比/前年比)	12月	-0.8%/-10.6%	-0.8%/-10.5%
	23:45	米 サービス業PMI・確報	1月	52.5	52.9
	23:45	米 コンポジットPMI・確報	1月	52.0	52.3
2月6日	00:00	米 ISM非製造業景況指数	1月	53.4	52.0

【本日の予定】					
Date	Time	Event	予想	前回	
2月6日	12:30	豪 RBAキャッシュレート	6-Feb	4.35%	4.35%
	16:00	独 製造業受注(前月比)	12月	-0.2%	0.3%
	19:00	欧 小売売上高(前月比)	12月	-1.0%	-0.3%
2月7日	02:00	米 メスター・クリーブランド連銀総裁 講演	-	-	-
	03:00	米 カシユカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	147.50-149.25	1.0700-1.0850	159.25-160.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は先週金曜日後の高値が継続。東京時間朝方のパウエル議長のインタビューにおいて改めて3月利下げに対する消極的な姿勢が示されたことからドル買いが一時進んだものの、すぐに戻されるなど方向感の定まらない展開。米国時間に公表された米1月ISM非製造業が総じて強い結果となり、米金利上昇となったもののドル円は買いが続き結局148.68レベルでクローズ。本日のドル円は上値が重い展開を予想する。米国の早期利下げ期待が剥落したことにより円安が続いているが、円先物ポジションを見るとショートと同様にロングも相応に増えており、今後のリスクオフ材料次第では円高に一方向に進む可能性を念頭に置いておきたい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 岩下・南野